

2022 クラブマンモトクロス第4戦 「COVID-19 チャリティー MX」

順位 (ト1/ト2)	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
------------	----	----	------	----	-------

■ GP クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	11 鴨田 翔 (05/22)	BLITZ	K-KX250	25/25
2	3/2	2 平塚 豪	城北ライダーズ	K-KX250	20/22
3	2/3	5 斉藤 銀汰 (05/22)	野田ジュニアレーシングクラブ	Y-YZ250F	22/20
4	4/4	1 西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ450F	18/18
5	5/5	130 伊田 井佐夫	Team KAMIKAZE	GASGAS-MC450F	16/16
6	6/6	4 大内 健八	城北ライダーズ	K-KX450	15/15
7	7/7	7 田 潤武	C for Racing	Y-YZ450F	14/14

■ SE クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	13 加藤 浩介 (05/22)	富士ライダーズ	KTM-250SX-F25/25	
2	2/2	1 安孫子 直樹	ISZ Racing	H-CRF450R	22/22
3	4/3	36 若松 大地	WINレーシング	Y-YZ450F	18/20
4	3/5	111 向井 努	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	20/16
5	6/4	96 加藤 泰介	加藤泰介.BRC	H-CRF450R	15/18
6	7/6	289 長谷川 祥	MHP RACE TEAM	Y-YZ125	14/15
7	8/7	73 工藤 厚	ASSY'S	K-KX250	13/14
8	9/9	24 斉藤 秀喜	まいつちんぐレーシング	H-CRF250R	12/12
9	11/8	295 星野 健一	MR-K 美蔵 with K-cross	H-CRF450R	10/13
10	10/10	11 有賀 亮	スピードメイト RC	H-CRF250R	11/11
11	5/--	196 宮岡 貴之	ハラツヨ☆ワークス	H-CRF250R	16/--

■ GP150 クラス総合 (入賞～総合3位 / フルポイント)

1	1/1	11 鴨田 翔 (05/22)	BLITZ	K-KX100	25/25
2	3/2	1 大内 健八	城北ライダーズ	K-KX100	20/22
3	2/3	24 西 信明	大磯ムスタング	Y-YZ85	22/20

■ SE150 クラス総合 (入賞～総合6位 / フルポイント)

1	1/1	74 川崎 勝人	隼 ROOST	K-KX100	25/25
2	2/2	1 藤田 康高	東京オートクレーズ	Y-YZ85	22/22
3	3/3	2 飯田 益己	隼 ROOST	H-CRF150R	20/20
4	5/4	5 斉藤 匡彦	隼 ROOST	H-CRF150R	16/18
5	6/5	64 窪田 忠昭	SGM.RACING	H-CR85R	15/16
6	4/9	32 山崎 光明	I.R.T.	Y-YZ85	18/12
7	8/6	27 山本 久基	オヤジライダーズ	K-KX112	13/15
8	7/8	6 加藤 木 桂	TEAM-M1-RACING	H-CRF150R	14/13
9	10/7	100 山崎 進喜	青梅ファームC	H-CRF150R	11/14
10	9/10	11 小川 史朗	H-R-C	H-CRF150R	12/11
11	11/11	37 小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	H-CRF150R	10/10

※ GP/SE/GP150/SE150 は第1ヒート・第2ヒートとも25点法でフルポイント計上

< RACE REPORT >

5月に入り、最長10連休と言われたゴールデンウィークで遠征練習された会員の方もいたかと思いますが、しかし変わりやすい初夏の天候に振り回され、因らずもマディ練習となってしまった方もいたのかもしれない。そして迎えた軽井沢大会。前日練習&設営日は小雨ながらベスコンでしたが、夜～明け方まで降り続いた本降りの雨の影響で、大会当日の公式練習はマディスタートとなりました。決勝・午前中のレースははやマディ。午後は所々ホコリの舞うドライ気味のベスコンと、徐々に回復しながらのコースコンディションに、ライダー側の得手不得手ははっきりと結果となって現れました。レースの方は、GPクラスに現役IA・IBの若手もエントリーし、存分にかき回してくれました。結果は1週間前のMFJ全日本選手権関東大会でも大活躍した#11 鴨田 翔選手 (BLITZ) が総合優勝。続く2位・3位は同ポイントながらヒート2優先ルールにより#2 平塚 豪選手 (城北ライダーズ) が総合2位。#5 斉藤 銀汰選手 (野田ジュニアレーシングクラブ) が総合3位となりました。

SEクラスではEDレースでも活躍している#13 加藤 浩介選手 (富士ライダーズ) が両ヒートを制して総合優勝。ディフェンディングチャンピオン#1 安孫子 直樹選手 (ISZ Racing) は総合2位と好調をみせました。

GP150でもやはりIAは強かった。#11 鴨田 翔選手 (BLITZ) が両ヒートを余裕で制して総合優勝に輝いた。

SE150では、#74 川崎 勝人選手 (隼 ROOST) が総合優勝。総合2位にはYZ85を2022年モデルにチェンジして臨んだ、ディ

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ E-F1 クラス (入賞フルポイント～4位 / 以下ハーフポイント)

1	110	山田 直人	TEAM MX JAPAN	H-CRF250R	25
2	777	DA.SILVA P.GUILHERME JOY		H-CRF250R	22
3	125	畔藤 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	20
4	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	18
5	7	渡辺 訓 (05/22)	上里レーシング	H-CRF250R	8
6	145	笹川 活禎	アラバートルレーシング&ハニビー	Y-YZ250F	7.5
7	58	山本 雄三	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	7
8	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	6.5
9	56	来田 記雄	スピードメイト RC	H-CRF250R	6
10	18	及川 賢治	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	5.5
11	521	岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R	5
12	45	井上 洋	東京オートクレーズ	Y-YZ125	4.5

■ E-F2 クラス (入賞フルポイント～4位 / 以下ハーフポイント)

1	110	山田 直人	TEAM MX JAPAN	H-CRF250R	25
2	800	岸部 恭平	I.R.T.	Y-YZ250F	22
3	777	DA.SILVA P.GUILHERME JOY		H-CRF250R	20
4	7	渡辺 訓 (05/22)	上里レーシング	H-CRF250R	18
5	125	畔藤 秀享	Me&Her Racing	Y-YZ125	8
6	64	鈴木 伸彦	武州エンタープライズ	Y-YZ125	7.5
7	27	佐藤 智和	湘南 MCC	Y-YZ250F	7
8	521	岡田 豊蔵	チーム トヨクラ	H-CRF250R	6.5
9	145	笹川 活禎	アラバートルレーシング&ハニビー	H-CRF450R	6
10	37	小泉 俊一郎	TEAM MX JAPAN	K-KX250	5.5
11	18	及川 賢治	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	5
12	58	山本 雄三	MHP RACE TEAM	Y-YZ250F	4.5
13	112	尾形 大作	Doレーシング	H-CRF250R	4

■ E-M1(150) クラス (入賞フルポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	25
2	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	22
3	28	鍋谷 維章	東京オートクレーズ	K-KX100	20
4	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	9
5	10	山 英靖	野田ジュニアレーシングクラブ	H-CRF150R	8
6	81	関 賢一郎	東京オートクレーズ	H-CRF150R	7.5
7	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CR150R	7
8	82	上野 靖美	TEAM MX JAPAN	K-KX100	6.5
9	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	H-CRF150R	6

■ E-M2(150) クラス (入賞フルポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	34	中野 亮	隼 ROOST	H-CRF150R	25
2	33	狩野 祐太	I.R.T.	Y-YZ85	22
3	28	鍋谷 維章	東京オートクレーズ	K-KX100	10
4	46	内間 俊一	MX.BRC (内間俊一)	H-CRF150R	9
5	81	関 賢一郎	東京オートクレーズ	H-CRF150R	8
6	88	水嶋 智	TEAM MX JAPAN	K-KX100	7.5
7	155	池田 均	オヤジライダーズ	H-CR150R	7

フェンディングチャンピオン #1 藤田 康高選手 (東京オートクレーズ) が入り、3位となった#2 飯田 益己選手 (隼 ROOST) とのヴィクトリートークが炸裂し、集まっていた仲間達の笑いを誘っていた。

Eフルサイズでは#110 山田 直人選手 (TEAM MX JAPAN) がF1&F2の両クラスとも優勝に輝く大活躍。#777 DA.SILVA P.GUILHERME 選手 (JOY) はF1=2位、F2=3位と表彰式ゲット。

E-M1&M2では地元ライダー #33 狩野 祐太選手 (I.R.T.) が活躍。午前中のM1は優勝、午後のM2では1位の#34 中野 亮選手 (隼 ROOST) に続き、2位に入る健闘を見せてくれた。

Nフルサイズでは#90 升方 好男選手 (城北ライダーズ) がF1&F2の両クラスを優勝。#26 中越 公治選手 (JOY) も両クラスとも2位と健闘を見せてくれた。

N-M1は#160 佐藤 真選手 (MOTOR HOUSE R・D) が優勝。N-M2では#0 赤松 勝選手 (東京アドベンチャー) が優勝を飾った。ダートスポーツ7月号でもレジェンドとして取り上げられていたが、この年齢でこの成績は普段の練習の賜物であり、見習いたいです。

一方、恒例の表彰式後のお楽しみ「じゃんけん大会」はお昼休みに1回、さらに最終レース表彰式の後にも2回を行ない、群馬県産のトマト他、たくさんの賞品目当てに大変盛り上がりしました。

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ N-F1 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	90	升方 好男	城北ライダーズ	H-CRF450R	25
2	26	中越 公治	JOY	Y-YZ125	22
3	56	若松 勇一 (05/22)	WINレーシング	S-RM250	20
4	527	河村 聡	C for Racing	Y-YZ250F	9
5	94	浅川 肇	山梨オートバックス	KTM-150SX	8
6	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	7.5
7	7	田淵 健太郎 (05/22)	C for Racing	Y-YZ450F	7

■ N-F2 クラス (入賞7ポイント～3位 / 以下ハーフポイント)

1	90	升方 好男	城北ライダーズ	H-CRF450R	25
2	26	中越 公治	JOY	Y-YZ125	22
3	527	河村 聡	C for Racing	Y-YZ250F	20
4	7	田淵 健太郎 (05/22)	C for Racing	Y-YZ450F	9
5	85	三木 幸夫	山梨オートバックス	H-CRF250R	8
6	94	浅川 肇	山梨オートバックス	KTM-150SX	7.5
7	56	若松 勇一 (05/22)	WINレーシング	S-RM250	7

< 25ポイント制 >

1位=25p / 2位=22p / 3位=20p / 4位=18p / 5位=16p / 6位=15p / 7位=14p / 8位=13p / 9位=12p / 10位=11p / 11位=10p / 12位=9p / 13位=8p / 14位=7p / 15位=6p / 16位=5p / 17位=4p / 18位=3p / 19位=2p / 20位=1p
 ※ EJ450・250・150、N450・250・150クラスは25ポイント制
 入賞者はフルポイント計上 / 入賞以外20位まで=ハーフポイント計上
 ※ GP・SE・SE150は入賞者とそれ以外の方も25点法で7ポイント計上
 ※ 優勝者の75%以上の周回数完了したライダーが完走者とする
 計算方法はトップの周回数に0.75を掛けて小数点以下を切り捨てた数

順位	車番	名前	クラブ名	車名	POINT
----	----	----	------	----	-------

■ N-M1 クラス (入賞7ポイント～2位 / 以下ハーフポイント)

1	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	25
2	34	境 光志	ブライバートレーシング&ハニービー	K-KX100	22
3	22	中澤 貴章	H・R・C	Y-YZ85	10
4	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	9
5	24	池 知美	エンゼルス関東	Y-YZ85	8

■ N-M2 クラス (入賞7ポイント～1位 / 以下ハーフポイント)

1	0	赤松 勝	東京アドベンチャー	H-CRF150R	25
2	34	境 光志	ブライバートレーシング&ハニービー	K-KX100	11
3	160	佐藤 真	MOTOR HOUSE R・D	H-CRF150R	10
4	24	池 知美	エンゼルス関東	Y-YZ85	9

< 協賛スポンサー各社様 >

群馬県孺恋村 / (株)アライヘルメット / (株)アールエス タイチ / (有)アルファスリー / (株)イングラム・(株)ビート (NORTON) (株)ウエストウッド井原商会 / (有)うず潮レーシング ウエストポイント / NGK 日本特殊陶業(株) / (有) NUTEC Japan / (株)MHプロダクツ / (株)協和興材 (Microcolon) / 住友ゴム工業(株) / (株)造形社 (月刊ダートスポーツ) / (株)テクニカルスチール / (有)テクニクス / 東京スリーホークス / (有)日高システム / (株)ブリヂストン / (株)フォトクリエイト / (有)フォーシーズンズ / ブライバートレーシング & ハニービー / 北湘モーターサイクル / (株)ワークスワン / OFFICE CAMELIN / PHOTO HUNTER / 他 (順不同)



午後にはバスケとなった連盟最速のGP&SEクラスのスタートにギャラリーも注目



鉄人 #130 伊田選手と現役 IB#5 斉藤選手の年齢差を感じさせない熾烈なバトル



SE150 表彰式では派手にシャンペンシャワーが



今回は最終レース表彰式まで残ってくれた方のため、じゃんけん大会を2回に分けて開催



若者に人気のNORTONブランドウェアを真っ先に選ぶ方が多かった



群馬県産の美味しいトマトなどフルーツゲット